語彙力 ——思考力・表現力が高まる

ぴったりの表現を見つける

情景を表す言葉

物語や詩で、登場人物の心情と響き合うように描かれた風景や場面の様子を情景という。ここでは、情景描写に用いられることの多い、天気に関わるさまざまな言葉や表現を取り上げた。語感を磨き、ぴったりの表現を探すときに役立てよう。



●天気の描写の例

雨は蕭々と降っている
馬は草をたべている
尻尾も背中も鰡も　ぐっしょりと濡れそぼって
彼らは草をたべている
三好達治「大阿蘇」より

雨があがると、こんは、ほっとしてあなからはい出ました。空はからっと晴れていて、もずの声がキンキンひびいていました。
新美南吉「ごんぎつね」より

どっとど　どどうど　どどうど　どどう
青いくるみも吹きとばせ
すっぱいかりんも吹きとばせ
どっとど　どどうど　どどうど　どどう
（中略）さわやかな九月一日の朝でした。青ぞらで風がどうと鳴り、日光は運動場いっぱいでした。
宮沢賢治「風の又三郎」より

「雨」に関する表現

- 大雨・豪雨・暴風雨
- どしゃ降り・あらし
- バケツをひっくり返したような雨
- ざあざあ
- 雷雨
- 夕立・スコール
- 雨脚
- 本降り・雨風
- にわか雨・通り雨
- 雨宿り・しぐれる
- 大つぶの雨
- しとしと
- 蕭々
- 小雨
- 雨だれ・雨音
- ばらばら
- ぽつぽつ
- 霧雨
- 煙るような雨
- 小ぬか雨・小やみ
- ぐずついた天気

「曇り」に関する表現

- 黒雲・暗雲
- 雨雲が低く垂れ込める
- ひと雨来そうな気配
- 雲行きがあやしい
- 暗雲がただよう
- すっきりしない天気
- 曇天・天気がくずれる
- 日がかげる
- 雲がかかる
- 薄日が差す
- 晴れ間がのぞく
- 雨あがり
- いい天気
- 日和
- さんさん
- 晴天・晴朗
- 好天・晴れやか
- 上天気・日本晴れ
- からりと晴れあがる
- 雲一つない
- 晴れ渡る・快晴
- 抜けるような青空
- 高く澄んだ空
- 日差しが強い
- かんかん照り
- 炎天



「晴れ」に関する表現

- 今にも泣きだしそうな空
- 黒雲・暗雲
- 雨雲が低く垂れ込める
- ひと雨来そうな気配
- 雲行きがあやしい
- 暗雲がただよう
- すっきりしない天気
- 曇天・天気がくずれる
- 日がかげる
- 雲がかかる
- 薄日が差す
- 晴れ間がのぞく
- 雨あがり
- いい天気
- 日和
- さんさん
- 晴天・晴朗
- 好天・晴れやか
- 上天気・日本晴れ
- からりと晴れあがる
- 雲一つない
- 晴れ渡る・快晴
- 抜けるような青空
- 高く澄んだ空
- 日差しが強い
- かんかん照り
- 炎天

●空などの様子を表す言葉

- うらら かな五月の空。
- のどか な春の海。
- 春の柔らか な日差し。
- おだやか な秋の一日。
- 秋の高く澄んだ空。

●温度に関する表現

- 春先のはだ寒い日。
- 寒々とした風景。
- 生ぬるい風。
- 気候の温暖な土地。
- 灼熱の太陽。

●程度を表す言葉

- まばらに降る雨。
- 雨風が激しくなる。
- すさまじい風。
- 過酷な暑さ。
- 猛烈な台風。

●擬音語・擬態語（オノマトペ）

- 雨がざあざあと降りしきる。
- 雨つぶがぽつりと落ちる。
- 雪がしんしんと降り積もる。
- 朝日がさんさんと輝く。
- 春風がそよそよと吹く。

情景描写　風景に思いをたくす

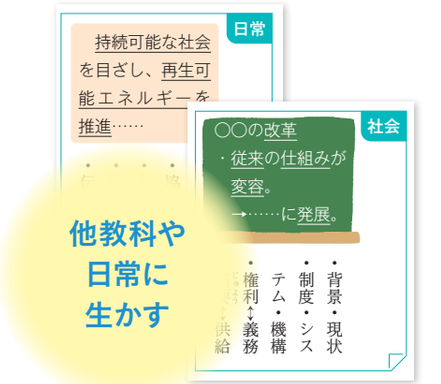
物語や随筆、日記などを書くとき、情景描写を工夫することで、そのときの思いや考えをより鮮やかに描くことができる。

例「空には暗雲が垂れ込め、雨がぽつりと落ちてきた。」
→これから何か悪いことが起こりそうな、不安な気持ち。

例「雨があがり、抜けるような青空が広がった。」
→不安なことがなくなり、前向きで明るい気持ち。

ただ気持ちを書くよりもイメージが豊かに広がるね

言葉と向き合う



他教科や日常に生かす



米津玄師（音楽家・イラストレーター）一九九一―― 徳島県

僕らはいつも言葉によって何かを考えており、言葉がなければ自分が今どこにいるのかもわかりません。知らない言葉を知るのはまだ知らない自分自身を知っていくことほとんど同じでしょう。

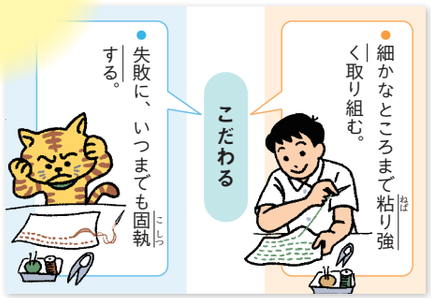
言葉が思考を連れてくる

言の葉ポケット

考えを整理し、価値づけるときの表現

- ○○と□□を比較して、……。
- 今、振り返って考えると、……。
- 整理してまとめると、……。
- 考え方が変わったのはなぜですか。
- つまり、……ということですか。

文脈の中で言葉を学ぶ



語彙力は、全ての学び、そして日常生活を支える土台になります。

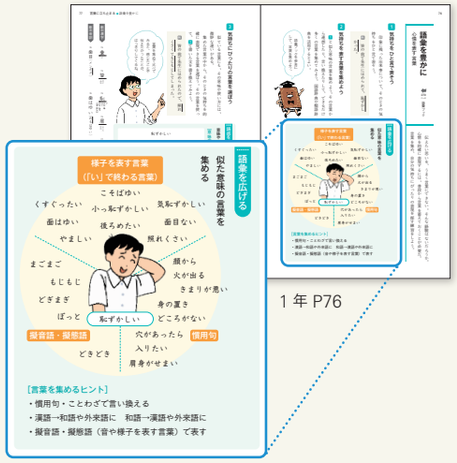
子供たちが、たくさんの言葉に出会い、自分の思考や感情を的確に言語化するために。言葉を通して人や世界とつながるために。

そんな経験ができる教材を、豊富に用意しました。

語彙力を伸ばし、言葉の感性を磨く

「語彙を豊かに」

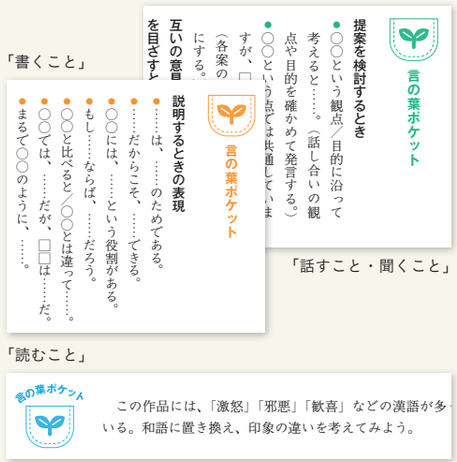
語彙を広げ、語感を磨くための教材を各学年に用意しました。



1年 P76

「言の葉ポケット」

各領域に、場面に応じた話型・文型や「言葉」を切り口にした設問を豊富に示しました。



「書くこと」

「話すこと・聞くこと」

「読むこと」

言の葉ポケット
この作品には、「激怒」「邪悪」「歓喜」などの漢語が多…いる。和語に置き換え、印象の違いを考えてみよう。

「言葉を味わう」

言葉の感性を磨けるよう、季節の言葉や美しい日本語を折々に紹介しました。



1年 P61

1年 P94「季節のしおり」

動きを表す言葉❸　見はるかす ｜ 遠くの景色や将来

新登場！

「語彙ブック」

子供たちがたくさんの言葉に出会い、自分の思考や感情を的確に言語化するための新教材が誕生しました。

1 「知っている言葉」を「使える言葉」に
用例やイラストとともに、**文脈の中で言葉を学ぶ**形に。

2 系統的に積み上げる
「描写」「言動」「思考」の三系統に整理し、各学年の**発達段階や教材内容に応じて**語句を選定。

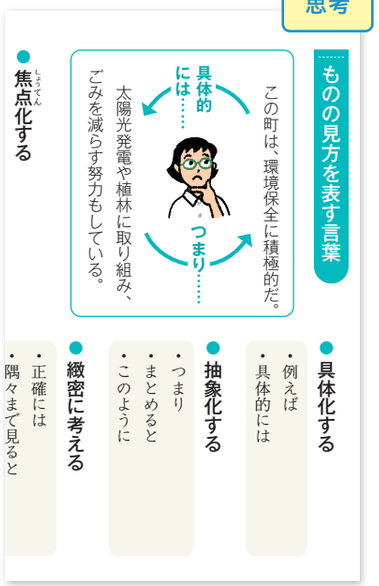
3 すぐ開く・いつでも使える
すぐに開ける ブックインブック形式
他のページより1cm 短い



表紙のQRコードから、小学校で学んだ言葉や、前学年の「語彙ブック」も確認できる！

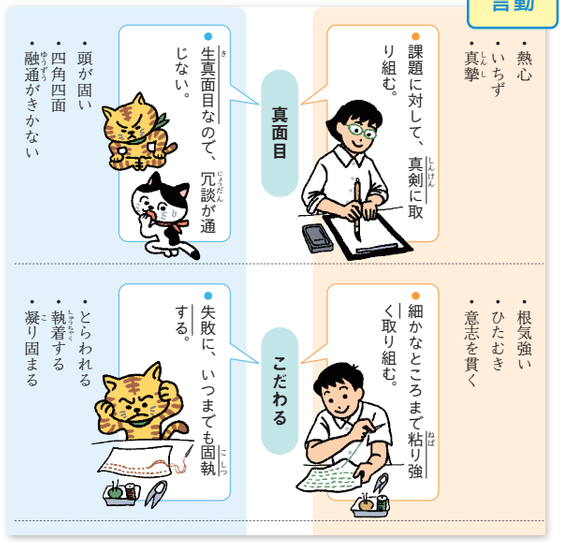


思考



3年 P253「批評するときの言葉」

言動



2年 P270「人物を表す言葉」

描写



2年 P268「感覚で捉えた言葉」

「語彙ブック」使い方ガイド

授業の中で

●創作や意見文、スピーチ原稿に

［語彙ブック］ ［本編］



2年 P268　2年 P224

本編の教材と行き来しながらいつでも活用できる！

他教科や日常生活で

●学習の振り返りや他教科のレポートに



1年 P273「思考するときの言葉」

コラム

●言葉と向き合うときに



3年 P254 コラム「言葉と私」

詳しくは〈光村の国語〉完全活用ガイド 語彙ブック